



デザインを揃えることで統一感を保ちつつ、色はスタッフ希望のものを選ぶ。その日着ているスクラブの色が、会話のきっかけになることも

HIを支える白衣の力

第5回 沼津市立病院

HI (Hospital Identity) は、病院の文化や特性・独自性を高めるうえで重要な、ブランディング戦略です。

その HI を高めるために白衣がどのような力を発揮するか。

この連載では、デザイン性だけではない白衣へのこだわりをお伝えしていきます。

今回は、スタッフからの人気をふまえた濃色のスクラブを白色とともに導入し、

スタッフのモチベーションアップと院内の統一感を両立した沼津市立病院で、渡邊淳子看護部長にお話をうかがいました。



院内スタッフの一体感を考え、同じデザインかつ色を選べる制度

白衣をスタッフが自分で選ぶ制度自体は、以前から取り入れていました。

5年ごとに新しい白衣を導入していたので、その都度好きなものを選んで使用する、という方法でした。ただ、以前はワンピースタイプとセパレートタイプが混在していてデザイン的に一体感がなかったほか、5年が経って更新の時期になっても、引き続き同じ白衣を着続けているというスタッフもいました。

そこで今回の更新の際、スタッフの意見を反映した選択制は残しつつ、スタッフ間の統一性を図るため、デザインが揃った白衣を導入できないかと考え、現行のスクラブの採用に至りました。

評価が高く、地域性も表現できる紺と医療従事者らしい白のラインナップに

今回は、従来より「医療従事者」のイメージが強い白と、スタッフからの人気が高い紺色を採用しました。また、パンツも紺と白を選ぶことができます。スクラ

ブ・ズボンともに着用に関する厳密なルールはないので、各スタッフがその日の気分に合わせて組み合わせを選ぶことができます。

紺のスクラブは、着用時のスタイリッシュなイメージから、特に若手のナースからの人気が高いです。また、当院の近くには日本一深い湾である駿河湾があります。駿河湾の深い青のイメージともマッチする色で、地域的な特色ともよく合っていると思います。一方で、看護の“正装”であり、アイデンティティでもある白を残したい思いがあり、引き続き採用しています。白のスクラブも持っておくことで、気分を変えたいときに着用しているという声も聞かれています。

自由な着用ルールと統一感を両立 動きやすい着用感も好評

これまでの白衣からスクラブタイプになったことで動きやすさが改善したほか、上からエプロンやガウンを着用した際の着心地もよくなったとの声も聞かれています。

色は2色ながら、スクラブのデザインそのものは統一されており、医師やリハビリテーションスタッフなどの他職種もこのスクラブを着ているため、院内の一体感につながっています。また、前述のとおり着用に関して病院としてルールは決めていませんが、なかには「日勤のときは白を、夜勤のときは紺を着る」などのマイルールを決めているスタッフもいます。

今回の導入によってスタッフのモチベーションが上がり、院内の統一感も向上したほか、スタッフどうしで感想を伝え合うなどコミュニケーションの機会も増えました。スタッフからも、「自分たちの声がきちんと病院に伝わり、スクラブの採用に反映されていると思う」という感想が届いています。



沼津市立病院

昭和3(1928)年設立。387床を擁する総合病院。地域医療支援病院、地域周産期母子医療センターなどに指定され、静岡県東部の基幹病院として急性期医療、救急医療の中核を担う。「市民のために共に歩む病院」を理念とし、上記のような地域医療の基幹となるとともに、救急医療・小児医療・周産期医療などへの積極的な取り組み、患者中心の医療の実施などを基本方針に据えている。
〒410-0302 静岡県沼津市東椎路字春ノ木550番地
<https://www.numazu-hospital.shizuoka.jp/>



スクラブタイプでありながら、かがんでも胸元が見えにくいデザイン。ラインの配色も選択できる

白ベース・紺ベースとも同じデザインなので統一感がある。スクラブの色選択を自由とする代わりに、ネームストラップの色で日勤(黄色)と夜勤(緑色)を区別している。

病院の屋上から望む駿河湾と伊豆半島。すぐ近くまで行けば、湾の美しく深い青を見ることができる



採用商品：LX-4092、RF-5122、RF-5127

スクラブの色をその日ごとに選べる制度は、スタッフのモチベーションアップに貢献。スクラブとパンツの組み合わせによって、個性を活かしたコーディネートが可能

ナガイレーベン株式会社

TEL : 03-5289-7891
E-mail : hp-info@nagaiben.co.jp
ホームページ : <https://www.nagaiben.co.jp>